

# 2005年3月期 第3四半期決算概要

2005年1月24日  
 ワールド日栄フロンティア証券株式会社  
<http://www.wnfrontier.co.jp>

「本資料」に掲載されている事項は、ワールド日栄フロンティア証券株式会社のご案内等のほか、当社の事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への投資勧誘を目的としたものではありません。また、本資料の内容は予告なしに変更または廃止される場合がございますので、あらかじめご承知おきください。

## 2005年3月期第3四半期業績(対前年同期比較)

(百万円)

	2004年3月期 第3四半期 (2003年4月～12月)	2005年3月期 第3四半期 (2004年4月～12月)	前年同期比 増減率
営業収益 (売上高)	8,229	8,221	0.1%
営業利益	2,377	2,185	8.1%
経常利益	2,412	2,371	1.7%
四半期純利益	1,536	2,643	72.1%

## 2005年3月期第3四半期決算のポイント

### 1. 損益面

- 当期における当第3四半期末までの株式マーケットは4月をピークに、その後調整局面・膠着状態が続いたことから、その影響を受け、株式の委託業務、投信募集業務が伸び悩んだ。
- これに対し、SBIグループのシナジーを活用し、引受業務の拡大やSBIブロードバンドファンド募集開始など新たな収益基盤の拡大を推進することによって、委託手数料、募集手数料などの減少をカバーし、信用取引の自己融資拡大による金融収支の増加とも相俟って、ほぼ前年同期並みの営業収益を確保。
- 営業努力に加えて、販管費の伸びを極力抑え、また、投資有価証券証券の売却など固定資産の流動化も継続して実施したこと等により、四半期純利益面では前年同期比で増益を達成。

### 2. 財務面

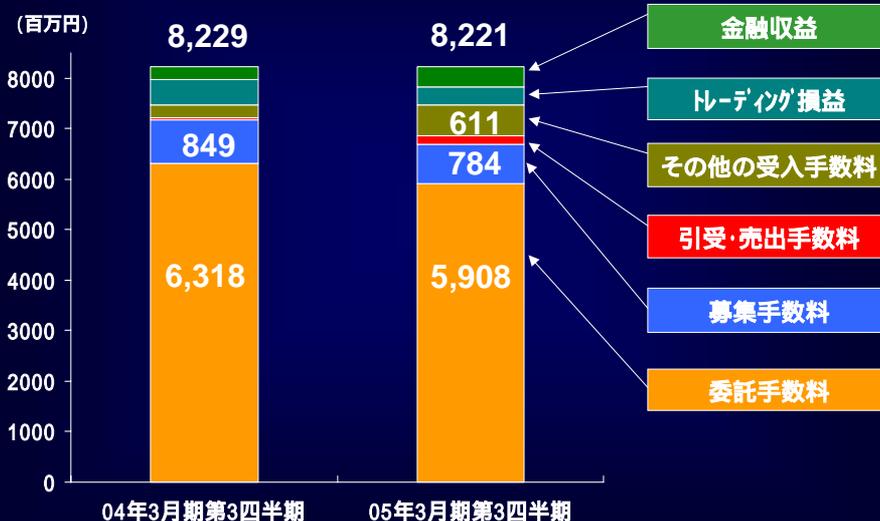
- 自己資本は当第3四半期期末で349億円、自己資本規制比率は706.7%と大幅に向上。自己株式の取得を開始。(上限:5百万円株又は20億円)
- 当第3四半期末の現金および現金同等物は17,577百万円と、引き続き十分な手元流動性を維持。

## 1. 損益計算書項目

# 当第3四半期の収益面でのポイント

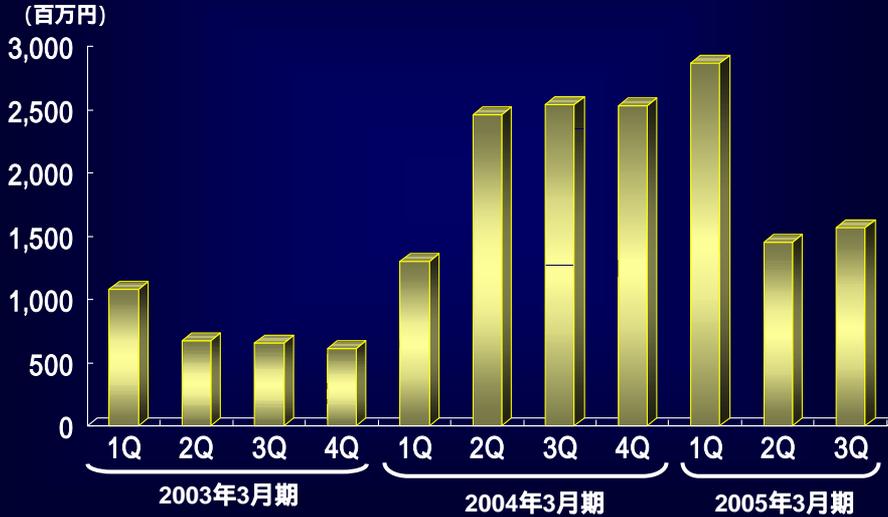
- (1) 営業収益 ▲ 前年同期比0.1%減の82億円
  - 委託手数料 ● 前年同期比6.5%減の59億円
  - 引受・売出手数料 ● グループシナジーの拡大等により215.1%増
  - 募集手数料 ● 前年同期比7.6%減の7億円
  - その他の受入手数料 ● BBファンド媒介手数料等により143.3%増
  - 金融収支 ● 信用取引自己融資拡大により143.5%増
- (2) 販売費・一般管理費 ▲ 前年同期比3.3%増
- (3) 営業利益以下の損益項目
  - 特別損益 ● 投資有価証券売却益11億円
  - 法人税等 ● 税務上繰越欠損金を解消。税金を引当
- (4) 四半期純利益 ▲ 前年同期比72.1%増

## (1) 営業収益の内訳(対前年同期比)

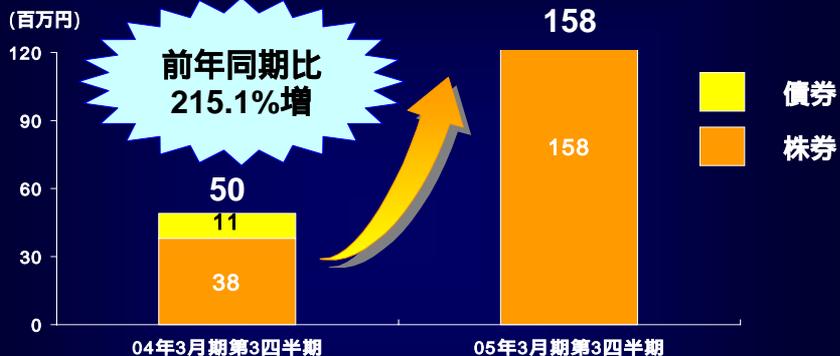


# 株式委託手数料の四半期別推移

当第3四半期累計は、前年同期比6.5%減



# 引受・売出し手数料 (対前年同期比)



	株式 引受件数
IPO	6
公募・売出し	1
合計	7



	株式 引受件数	内、SBI投資先
IPO	16	8
公募・売出し	4	1
合計	20	9

# グループネットワークによる引受業務

IPO・公募等の引受シェア  
獲得を可能にする一貫体制

ワールド日栄フロンティア証券 E+ネットレード証券

ソフトバンク・インベストメント



ファンド出資先企業  
350社超

引受

募集・販売

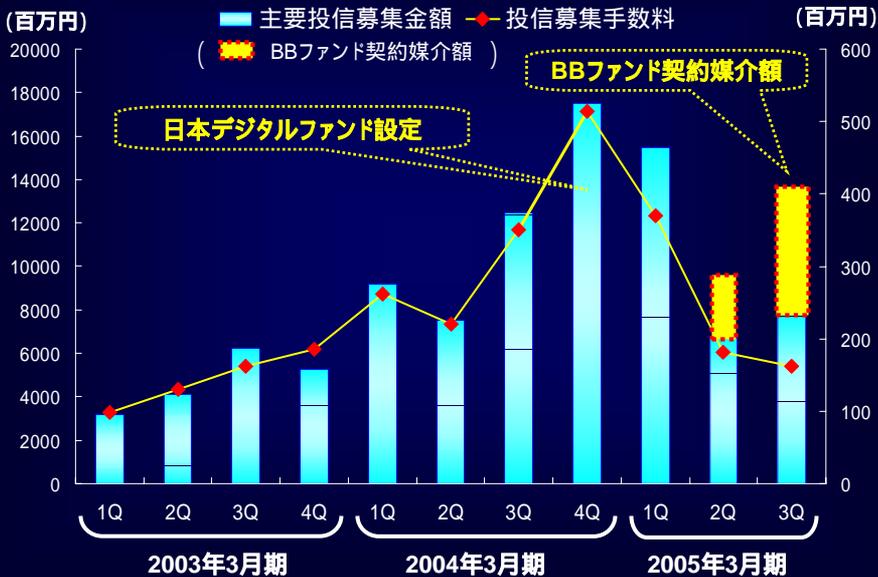
新規公開株  
公募・売出し

個人投資家

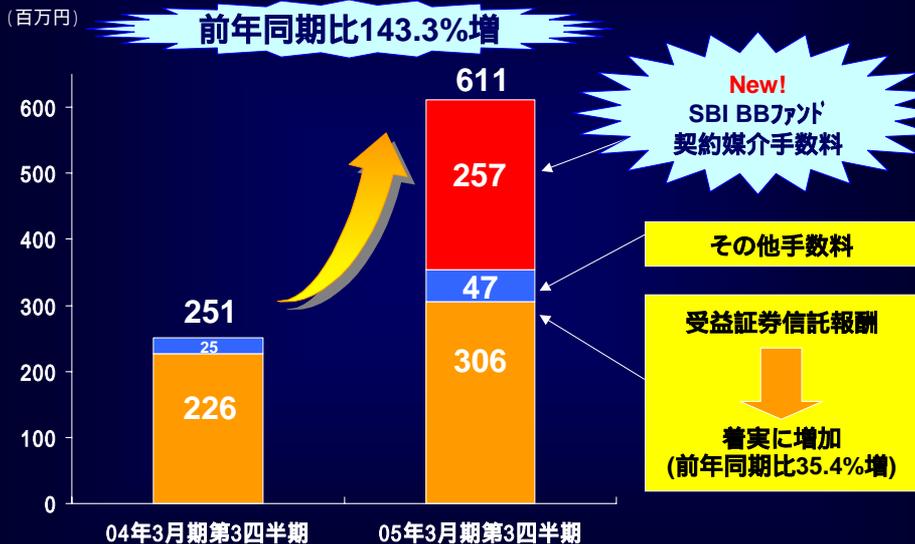
当第3四半期におけるソフトバンク・インベストメントのファンド出資先IPO・公募銘柄の当社引受実績

投資先企業名	公開日・発行日	引受比率
(株)フレームワークス	6月4日	2%
(株)アマナ	7月1日	2%
(株)ネットプライス	7月8日	3%
(株)船井財産コンサルタンツ	7月15日	1%
(株)ソーせい	7月29日	0.5%
ファイナンス・オール(株)	8月11日	15%
ニッシン債権回収(株)	9月16日	1%
ペリトランス(株)	10月5日	15%
(株)かわでん	11月25日	12%

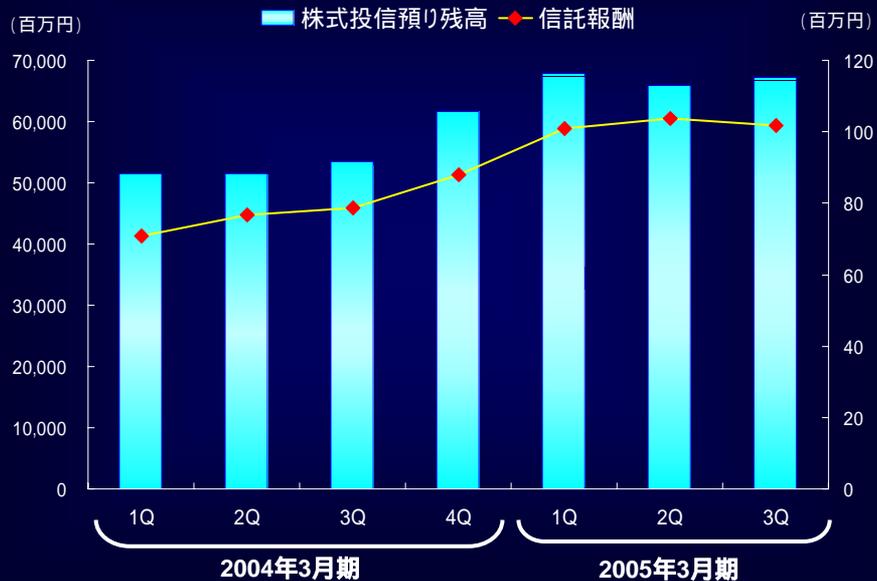
# 主要投信募集金額と投信募集手数料の推移



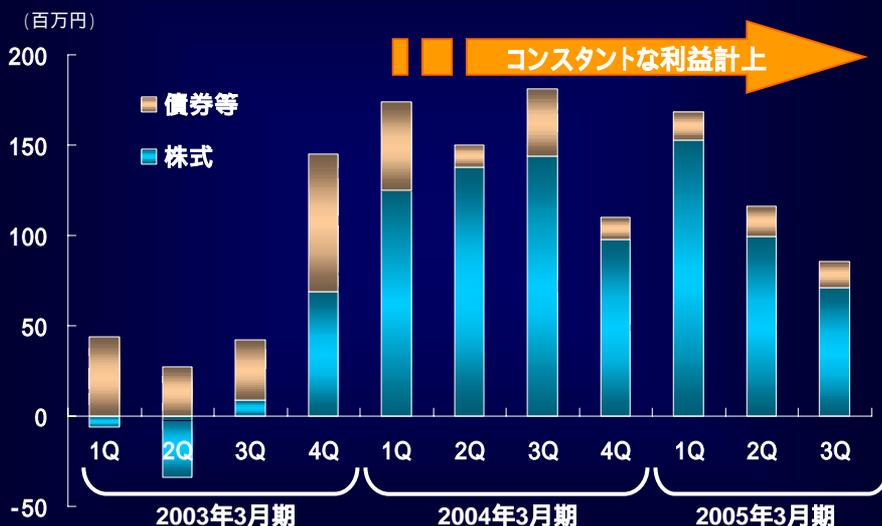
# その他の受入手数料の内訳 (対前年同期比)



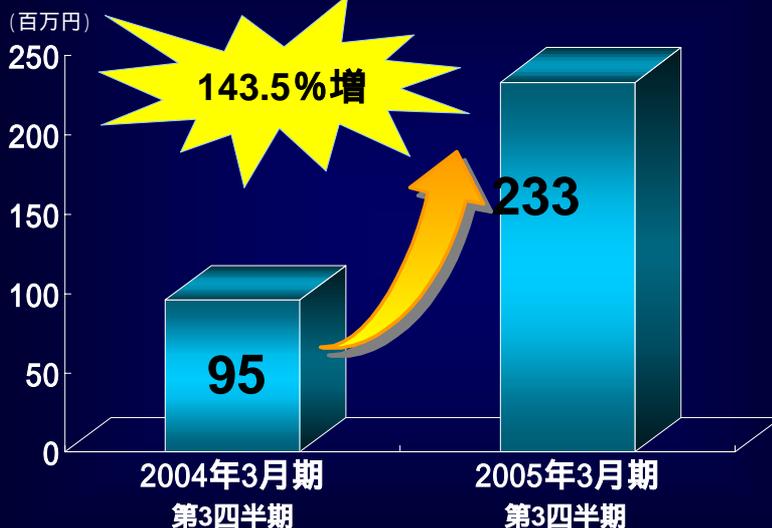
# 株式投信預り残高と信託報酬の推移



# トレーディング損益の四半期別推移

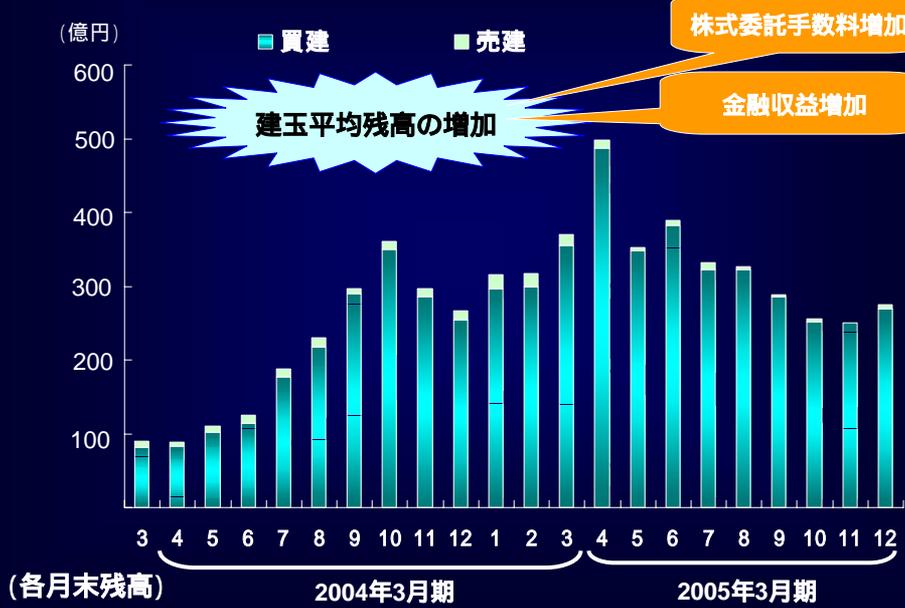


# 金融収支 (対前年同期比)

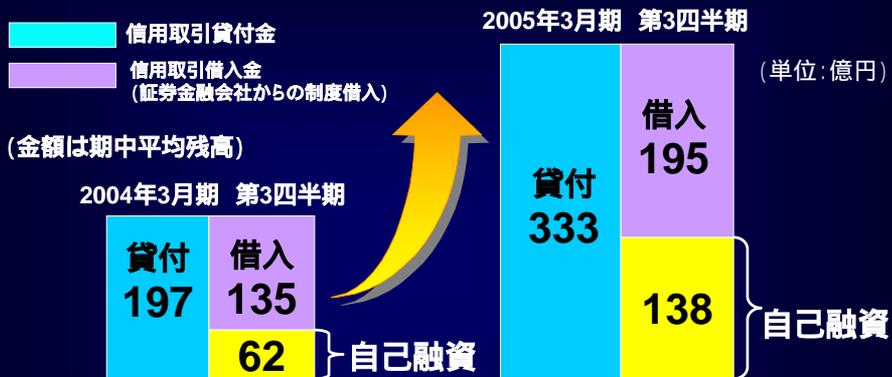


金融収支 = 金融収益 - 金融費用

# 信用建玉の推移



# 自己融資の拡大とスプレッドの向上



自己資本の拡充、投資有価証券の売却などにより増加したキャッシュを、より収益性の高い、信用取引の自己融資へ充当

貸付スプレッドの向上!

## (2) 販売費・一般管理費の推移

経費の伸びを3.3%増に抑制

経費の主な増加要因は、営業力強化のための人員増強等に伴う報酬の増加や外形標準課税スタートに伴う租税公課の増加等

(百万円)

科目	04/3期 第3四半期	05/3期 第3四半期	前年 同期比
取引関係費	655	720	64
人件費	3,052	3,148	95
不動産関係費	820	840	20
事務費	773	772	0
減価償却費	118	106	11
租税公課	37	98	61
貸倒引当金繰入	42	0	42
その他	191	192	1
合計	5,693	5,880	187

人員増強等に伴う報酬の増加  
(役職員数416名 429名)

外形標準課税スタートによる増加

## (3) 営業利益以下の損益項目

(単位:百万円)

営業利益	2,185	前年同期は2,377(前年同期比3.1%減)
営業外収益	225	受取配当金 94
営業外費用	39	雑損
経常利益	2,371	前年同期は2,412(前年同期比1.7%減)
特別利益	1,279	投資有価証券売却益 1,127 遅延損害金収入 78
特別損失	200	退職年金制度移行損失引当 120
税引前四半期純利益	3,450	前年同期は3,300(前年同期比4.5%増)
法人税、住民税及び事業税	806	税務上繰越欠損金は当中間期にて解消。これに伴い税金費用を引当
四半期純利益	2,643	前年同期は1,536(前年同期比72.1%増)

## (4) 四半期利益の推移

(百万円)

■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 四半期純利益



## 2. 貸借対照表項目

# 財務体質の健全性維持

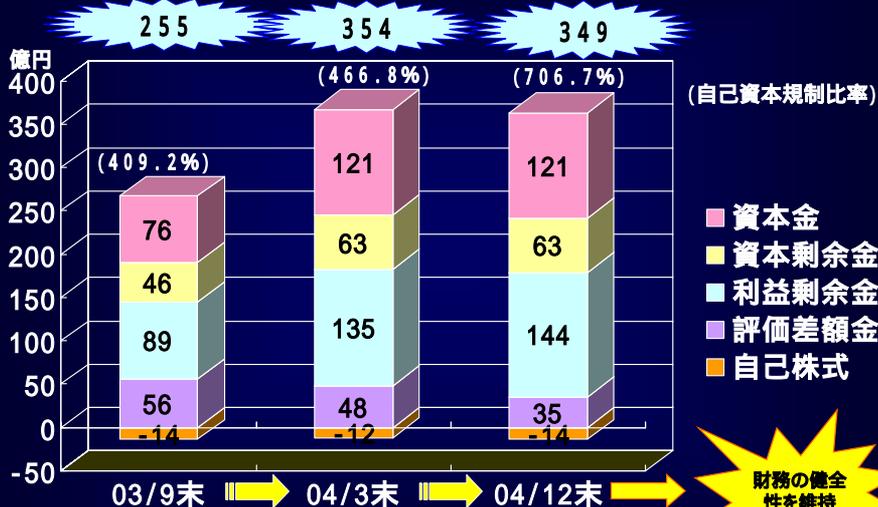
## (1) 自己資本の状況

- 自己資本規制比率 …… 引き続き高水準を維持・向上
- 利益剰余金 …… 着実に増加
- 自己株式の取得開始 …… 上限5百万株、20億円  
(12/末の進捗率 26.3%(株数へ入)、24.5%(金額へ入))

## (2) キャッシュ・ポジション

- 引き続き十分な手元流動性を維持

## (1) 自己資本の状況



利益剰余金増加	+ 9 億円	} 計 5 億円
評価差額金減少	13 億円	
自己株式増加	1 億円	

財務の健全性を維持

## (2) キャッシュ・ポジション



ワールド日栄フロンティア証券株式会社

<http://www.wnfrontier.co.jp/>